

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2011年3月1日～2021年2月17日	
運用方針	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド受益証券への投資を通じて、先進国通貨債証券および新興国通貨債証券に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	今後の世界経済の成長のけん引役になることが期待される国(ニューリーダー)の債券を中心に投資します。
組入制限	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年12回の決算時(毎月17日、休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第79期	(決算日	2017年 9月19日)
第80期	(決算日	2017年10月17日)
第81期	(決算日	2017年11月17日)
第82期	(決算日	2017年12月18日)
第83期	(決算日	2018年 1月17日)
第84期	(決算日	2018年 2月19日)

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)」は、2018年2月19日に第84期の決算を行いましたので、第79期～第84期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
 <<お問い合わせ先(クライアントサービス本部)>>
 電話番号: 03-3548-5690
 (営業日の午前9時～午後5時)
 ホームページ: www.assetmanagement.hsbc.com/jp

◎最近5作成期の運用実績

作成期	決 算 期	基 準 価 額 (分 配 額)	期 中 騰 落 率		債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額
			税 込 分 配	み 金			
第10作成期	第55期 (2015年 9月17日)	円 8,081	円 80	% △7.5	% 98.1	% —	百万円 55,280
	第56期 (2015年10月19日)	8,178	80	2.2	95.3	—	53,428
	第57期 (2015年11月17日)	8,128	80	0.4	97.0	—	52,402
	第58期 (2015年12月17日)	7,970	80	△1.0	97.9	—	49,912
	第59期 (2016年 1月18日)	7,332	80	△7.0	94.4	—	44,489
	第60期 (2016年 2月17日)	7,314	80	0.8	97.7	—	43,039
第11作成期	第61期 (2016年 3月17日)	7,438	80	2.8	93.7	—	42,385
	第62期 (2016年 4月18日)	7,287	80	△1.0	93.5	—	40,217
	第63期 (2016年 5月17日)	7,234	80	0.4	94.2	—	38,162
	第64期 (2016年 6月17日)	6,932	80	△3.1	93.0	—	34,594
	第65期 (2016年 7月19日)	7,147	80	4.3	93.7	—	34,193
	第66期 (2016年 8月17日)	6,889	80	△2.5	91.9	—	31,383
第12作成期	第67期 (2016年 9月20日)	6,733	40	△1.7	92.6	—	29,062
	第68期 (2016年10月17日)	6,881	40	2.8	93.0	—	26,442
	第69期 (2016年11月17日)	6,776	40	△0.9	92.9	—	24,820
	第70期 (2016年12月19日)	7,121	40	5.7	92.8	—	24,939
	第71期 (2017年 1月17日)	7,016	40	△0.9	94.0	—	23,853
	第72期 (2017年 2月17日)	7,135	40	2.3	93.9	—	23,271
第13作成期	第73期 (2017年 3月17日)	7,123	40	0.4	92.3	—	22,392
	第74期 (2017年 4月17日)	6,903	40	△2.5	92.9	—	21,122
	第75期 (2017年 5月17日)	7,109	40	3.6	94.0	—	20,873
	第76期 (2017年 6月19日)	7,143	40	1.0	93.8	—	20,040
	第77期 (2017年 7月18日)	7,270	40	2.3	94.7	—	19,717
	第78期 (2017年 8月17日)	7,149	40	△1.1	94.2	—	18,773
第14作成期	第79期 (2017年 9月19日)	7,271	40	2.3	93.7	—	18,253
	第80期 (2017年10月17日)	7,154	25	△1.3	94.0	—	17,276
	第81期 (2017年11月17日)	7,048	25	△1.1	92.6	—	14,989
	第82期 (2017年12月18日)	7,071	25	0.7	92.2	—	14,241
	第83期 (2018年 1月17日)	7,110	25	0.9	92.7	—	13,863
	第84期 (2018年 2月19日)	6,806	25	△3.9	94.4	—	12,708

(注1) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債券組入率 比	債券先物率 比
		円	騰 落 率 %		
第79期	(期 首) 2017年 8月17日	7,149	—	94.2	—
	8月末	7,175	0.4	94.0	—
	(期 末) 2017年 9月19日	7,311	2.3	93.7	—
第80期	(期 首) 2017年 9月19日	7,271	—	93.7	—
	9月末	7,250	△0.3	94.4	—
	(期 末) 2017年10月17日	7,179	△1.3	94.0	—
第81期	(期 首) 2017年10月17日	7,154	—	94.0	—
	10月末	7,052	△1.4	94.1	—
	(期 末) 2017年11月17日	7,073	△1.1	92.6	—
第82期	(期 首) 2017年11月17日	7,048	—	92.6	—
	11月末	7,053	0.1	90.7	—
	(期 末) 2017年12月18日	7,096	0.7	92.2	—
第83期	(期 首) 2017年12月18日	7,071	—	92.2	—
	12月末	7,123	0.7	92.6	—
	(期 末) 2018年 1月17日	7,135	0.9	92.7	—
第84期	(期 首) 2018年 1月17日	7,110	—	92.7	—
	1月末	7,029	△1.1	94.3	—
	(期 末) 2018年 2月19日	6,831	△3.9	94.4	—

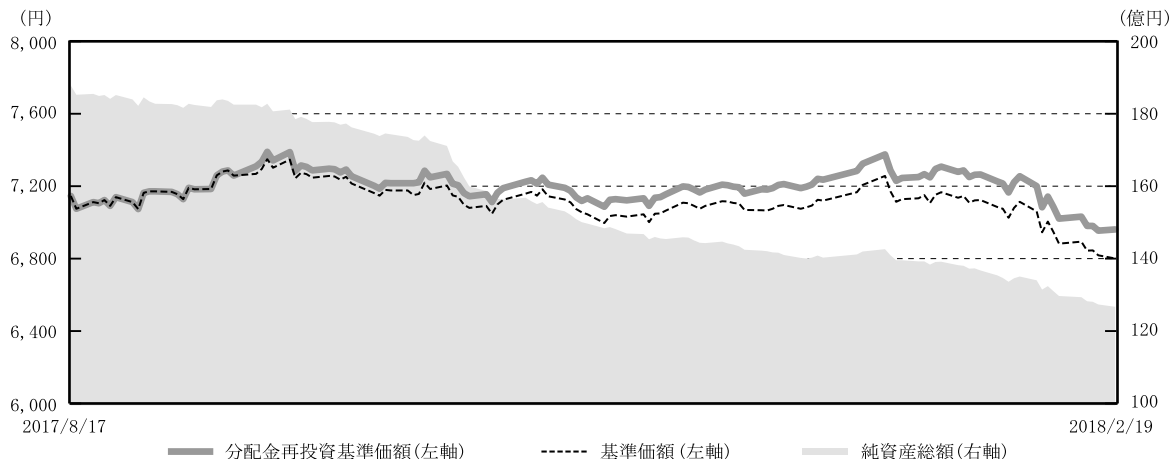
(注1) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について（第79期～第84期：2017年8月18日～2018年2月19日）



【基準価額・騰落率】

第79期首：7,149円

第84期末：6,806円（既払分配金（税込み）：165円）

騰落率：-2.6%（分配金再投資ベース）

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ・ 分配金再投資基準価額は、作成期首（2017年8月17日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

2. 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

インドネシア債券、ブラジル債券などへの投資効果（利回り効果と債券価格の上昇）が基準価額にプラスに働きました。また、マレーシアリングの対円での上昇がプラス要因となりました。

<下落要因>

メキシコ債券、インド債券、カナダ債券などの価格下落（利回り上昇）がマイナスに寄与しました。また、メキシコペソ、ブラジルレアル、インドネシアルピアなどの対円での下落が基準価額の押し下げに繋がりました。

3. 投資環境について

【債券市況】

当作成期の投資対象国の債券市場は、国により異なる動きとなりました。

先進国債券市場では、主要先進国中央銀行による金融引き締め動きや量的緩和規模の縮小観測、米国金利の上昇などが投資対象の先進国債券への利回り上昇圧力となり、カナダ債券、オーストラリア債券の利回りは期首比で上昇（価格は下落）しました。加えて、カナダでは、堅調な国内経済指標を背景とした中央銀行による利上げも影響しました。ニュージーランド債券については、期首比でほぼ横ばいとなりました。

新興国債券市場については、インドネシア債券市場では、追加利下げや大手格付会社フィッチ・レーティングスによる格上げ、ブラジル債券市場では、インフレ率を背景とした利下げサイクルの継続が支援材料となり、期首比で上昇（利回りは低下）しました。一方、メキシコ債券市場は利上げや北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉を巡る不透明感、インド債券市場はインフレ率の上昇や財政赤字拡大への懸念などがマイナス要因となり、作成期を通して各々軟調な展開となりました。なお、マレーシア債券は全般的に小幅な値動きにとどまりました。

【為替相場】

当作成期の投資対象国の為替相場は、上昇したマレーシアリングを除き、円に対して期首比で下落しました。作成期初から2017年末までは一進一退の展開となったものの、2018年1月から作成期末にかけては、円高の進行などが重しとなり、投資対象国の通貨は対円で概ね軟調な展開となりました。

4. ポートフォリオについて

<HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン（毎月決算型）>

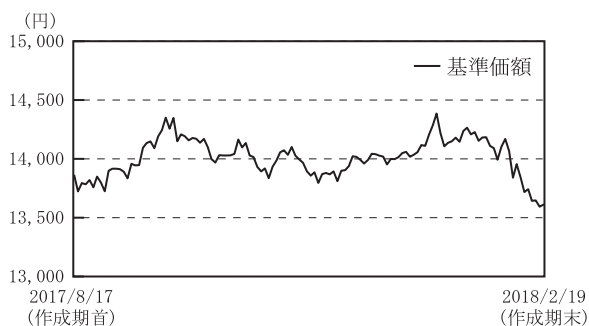
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンドへの投資を通じて、投資対象としている先進国と新興国の債券に投資しました。

<HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド>

国別組入比率は、経済・市場環境を考慮し、先進国債券については、当作成期を通してオーストラリア債券、カナダ債券、ニュージーランド債券の組み入れ比率を概ね15～17%程度に維持しました。

新興国債券については、当作成期を通して、ブラジル債券、メキシコ債券、インドネシア債券、マレーシア債券の組入比率をそれぞれ9～14%程度、インド債券*を4%程度に維持しました。また、当作成期を通して、ポートフォリオ全体でデュレーションを5～6年程度、平均格付けをA～A+程度としました。

基準価額（マザーファンド）の推移



* ルクセンブルク籍のインド債券ファンドを保有することで、インド債券への実質的な投資を行いました。

5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

6. 分配金について

当作成期中につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、第79期は40円（1万口当たり・税引前、以下同じ）、第80期から第84期は各25円とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

7. 今後の運用方針

今後、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げに伴い、米国国債の利回りが上昇、米ドル高が進行する可能性があります。この場合、投資対象国のうち米国国債との連動性が比較的高いオーストラリア、カナダ、ニュージーランドの国債には、利回りに上昇（価格に下落）圧力が働くと思われれます。また、中国経済や日欧の金融緩和策の動向次第で投資対象国の債券市場に短期的に影を落とす可能性も考えられ、当社ではこれらの動きを注視していきます。

一方、ブラジルでは景気の回復、インフレ率の低位安定、経常収支赤字の縮小など経済ファンダメンタルズの着実な改善が、同国の債券市場にとり引き続きプラスに働くと思われれます。

インドネシアでは、インフレ率について、前年が高水準であったことに伴うベース効果から、2018年上半期は低位で安定した推移が見込まれ、これが同国の債券市場の好材料になると考えられます。

メキシコでは政府による一連の構造改革が海外からの投資を促進しており、潜在経済成長率の引上げに寄与すると見られています。

<HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン（毎月決算型）>

HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンドへの投資を通じて、投資対象としている先進国と新興国の債券に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド>

引き続き経済ファンダメンタルズが良好な国への投資を行います（投資環境の変化に応じて、今後、投資対象市場を変更することがあります）。投資戦略としては、米国の金融政策などの外部環境に引き続き留意しつつ、投資対象国の債券および通貨のバリエーションを勘案し、選別的な投資を継続していきます。

◎1万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第79期～第84期)		項目の概要
	2017/8/18～2018/2/19		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 62	% 0.875	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(31)	(0.440)	ファンドの運用等の対価 (運用委託先への報酬が含まれます。)
(販 売 会 社)	(29)	(0.413)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	7	0.100	(b) その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.018)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(6)	(0.079)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	69	0.975	
作成期中の平均基準価額は、7,113円です。			

(注1) 作成期中の費用(消費税等にかかるものは消費税等を含む)は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b)その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

(注5) 「(b)その他費用」の「(その他)」には、債券売却時に支払った外国税(1万口当たり5円)が含まれます。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況(2017年8月18日から2018年2月19日まで)

決 算 期	第 7 9 期 ～ 第 8 4 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	8,372	11,749	4,263,507	5,972,725

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2017年8月18日から2018年2月19日まで）

親投資信託における当作成期中の利害関係人との取引状況

区 分	第 79 期 ～ 第 84 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 4,396	百万円 222	% 5.1	百万円 10,322	百万円 727	% 7.0

平均保有割合97.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

（注）単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2018年2月19日現在

種 類	第13作成期末		第 14 作 成 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	千口 13,642,563	千口 9,387,428	千口 12,777,229	千円 12,777,229

（注）単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

2018年2月19日現在

項 目	第 14 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	千円 12,777,229	% 99.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	70,162	0.5
投 資 信 託 財 産 総 額	12,847,391	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（13,136,642千円）の投資信託財産総額（13,257,127千円）に対する比率は99.1%です。

（注3）外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=106.30円、1カナダドル=84.86円、1メキシコペソ=5.76円、1ブラジルリアル=32.90円、1オーストラリアドル=84.26円、1ニュージーランドドル=78.69円、1マレーシアリング=27.34円、100インドネシアルピア=0.79円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年9月19日) (2017年10月17日) (2017年11月17日) (2017年12月18日) (2018年1月17日) (2018年2月19日)

項 目	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末
(A) 資 産	18,493,241,838円	17,480,065,790円	15,159,157,649円	14,404,052,476円	14,009,533,137円	12,847,391,855円
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド(評価額)	18,382,628,722	17,361,042,582	15,067,093,745	14,314,373,509	13,934,215,265	12,777,229,071
未 収 入 金	110,613,116	119,023,208	92,063,904	89,678,967	75,317,872	70,162,784
(B) 負 債	239,952,106	203,554,937	169,738,526	162,735,718	145,665,099	139,213,526
未 払 収 益 分 配 金	100,412,121	60,374,023	53,172,430	50,350,563	48,749,319	46,677,524
未 払 解 約 金	110,613,116	119,023,208	92,063,904	89,678,967	75,317,872	70,162,784
未 払 信 託 報 酬	28,511,789	23,401,938	23,405,682	21,299,598	19,901,587	20,816,528
そ の 他 未 払 費 用	415,080	755,768	1,096,510	1,406,590	1,696,321	1,556,690
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	18,253,289,732	17,276,510,853	14,989,419,123	14,241,316,758	13,863,868,038	12,708,178,329
元 本	25,103,030,367	24,149,609,368	21,268,972,185	20,140,225,217	19,499,727,806	18,671,009,648
次 期 繰 越 損 益 金	△ 6,849,740,635	△ 6,873,098,515	△ 6,279,553,062	△ 5,898,908,459	△ 5,635,859,768	△ 5,962,831,319
(D) 受 益 権 総 口 数	25,103,030,367口	24,149,609,368口	21,268,972,185口	20,140,225,217口	19,499,727,806口	18,671,009,648口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,271円	7,154円	7,048円	7,071円	7,110円	6,806円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(注1) 当ファンドの第79期首元本額は26,258,572,924円、第79～84期中追加設定元本額は16,498,994円、第79～84期中一部解約元本額は7,604,062,270円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

◎損益の状況

	自2017年8月18日 至2017年9月19日	自2017年 9月20日 至2017年10月17日	自2017年10月18日 至2017年11月17日	自2017年11月18日 至2017年12月18日	自2017年12月19日 至2018年 1月17日	自2018年1月18日 至2018年2月19日
項 目	第 79 期	第 80 期	第 81 期	第 82 期	第 83 期	第 84 期
(A) 有価証券売買損益	433,247,144円	△ 201,310,817円	△ 154,898,273円	117,144,769円	143,171,344円	△ 500,779,839円
売 買 益	440,132,492	3,761,083	11,376,779	121,987,909	146,765,222	7,244,237
売 買 損	△ 6,885,348	△ 205,071,900	△ 166,275,052	△ 4,843,140	△ 3,593,878	△ 508,024,076
(B) 信託報酬等	△ 28,926,869	△ 23,742,626	△ 23,746,424	△ 21,609,678	△ 20,191,318	△ 20,676,897
(C) 当期損益金(A+B)	404,320,275	△ 225,053,443	△ 178,644,697	95,535,091	122,980,026	△ 521,456,736
(D) 前期繰越損益金	△3,950,969,904	△3,506,410,846	△3,333,293,165	△3,373,549,367	△3,221,134,948	△3,010,407,520
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△3,202,678,885 (1,137,677,167)	△3,081,260,203 (1,094,539,851)	△2,714,442,770 (964,194,917)	△2,570,543,620 (913,077,305)	△2,488,955,527 (884,088,208)	△2,384,289,539 (846,844,019)
(売買損益相当額)	(△4,340,356,052)	(△4,175,800,054)	(△3,678,637,687)	(△3,483,620,925)	(△3,373,043,735)	(△3,231,133,558)
(F) 計 (C+D+E)	△6,749,328,514	△6,812,724,492	△6,226,380,632	△5,848,557,896	△5,587,110,449	△5,916,153,795
(G) 収益分配金	△ 100,412,121	△ 60,374,023	△ 53,172,430	△ 50,350,563	△ 48,749,319	△ 46,677,524
次期繰越損益金(F+G)	△6,849,740,635	△6,873,098,515	△6,279,553,062	△5,898,908,459	△5,635,859,768	△5,962,831,319
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 3,202,678,885 (1,137,679,289)	△3,081,260,203 (1,094,541,914)	△2,714,442,770 (964,203,885)	△2,570,543,620 (913,078,809)	△2,488,955,527 (884,089,573)	△2,384,289,539 (846,855,162)
(売買損益相当額)	(△4,340,358,174)	(△4,175,802,117)	(△3,678,646,655)	(△3,483,622,429)	(△3,373,045,100)	(△3,231,144,701)
分配準備積立金	1,182,868,847	1,131,291,751	1,001,858,735	956,833,674	932,725,805	895,915,028
繰越損益金	△4,829,930,597	△4,923,130,063	△4,566,969,027	△4,285,198,513	△4,079,630,046	△4,474,456,808

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第79期計算期間末における費用控除後の配当等収益(86,856,417円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,137,679,289円)および分配準備積立金(1,196,424,551円)より分配対象収益は2,420,960,257円(10,000口当たり964円)であり、うち100,412,121円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注5) 第80期計算期間末における費用控除後の配当等収益(51,870,099円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,094,541,914円)および分配準備積立金(1,139,795,675円)より分配対象収益は2,286,207,688円(10,000口当たり946円)であり、うち60,374,023円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注6) 第81期計算期間末における費用控除後の配当等収益(53,363,047円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(964,203,885円)および分配準備積立金(1,001,668,118円)より分配対象収益は2,019,235,050円(10,000口当たり949円)であり、うち53,172,430円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注7) 第82期計算期間末における費用控除後の配当等収益(56,337,913円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(913,078,809円)および分配準備積立金(950,846,324円)より分配対象収益は1,920,263,046円(10,000口当たり953円)であり、うち50,350,563円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注8) 第83期計算期間末における費用控除後の配当等収益(53,901,401円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(884,089,573円)および分配準備積立金(927,573,723円)より分配対象収益は1,865,564,697円(10,000口当たり956円)であり、うち48,749,319円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注9) 第84期計算期間末における費用控除後の配当等収益(48,177,737円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(846,855,162円)および分配準備積立金(894,414,815円)より分配対象収益は1,789,447,714円(10,000口当たり958円)であり、うち46,677,524円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注10) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、19,994,377円です。

◎分配金のお知らせ

	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
1万口当たり分配金（税込み）	40円	25円	25円	25円	25円	25円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◎分配原資の内訳

（単位：1万口当たり・税引前）

	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
当期分配金	40円	25円	25円	25円	25円	25円
（対基準価額比率）	0.547%	0.348%	0.353%	0.352%	0.350%	0.366%
当期の収益	34円	21円	25円	25円	25円	25円
当期の収益以外	5円	3円	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	924円	921円	924円	928円	931円	933円

- ◇「（対基準価額比率）」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◆親投資信託「HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド」の運用状況
第7期（2017年2月18日～2018年2月19日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	先進国通貨建債券および新興国通貨建債券に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	今後の世界経済の成長のけん引役になることが期待される国（ニューリーダー）の債券を中心に投資します。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限り、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率	債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		中率			
第3期（2014年2月17日）	円 12,539	% △ 5.3	% 92.9	% —	百万円 58,178
第4期（2015年2月17日）	14,184	13.1	93.6	—	72,596
第5期（2016年2月17日）	12,101	△14.7	96.5	—	44,247
第6期（2017年2月17日）	13,268	9.6	93.2	—	23,963
第7期（2018年2月19日）	13,611	2.6	93.8	—	13,186

(注1) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注2) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額等の推移

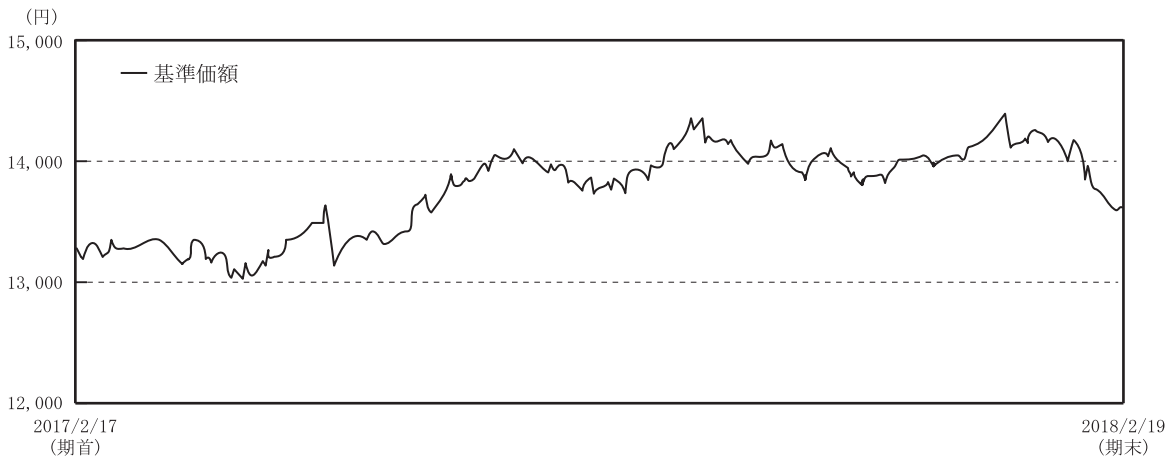
年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率		
(期 首) 2017年 2月17日	13,268	—	93.2	—
2月末	13,231	△0.3	91.8	—
3月末	13,343	0.6	92.8	—
4月末	13,172	△0.7	92.6	—
5月末	13,335	0.5	93.3	—
6月末	13,783	3.9	94.3	—
7月末	13,931	5.0	94.6	—
8月末	13,916	4.9	94.0	—
9月末	14,158	6.7	94.4	—
10月末	13,836	4.3	94.1	—
11月末	13,904	4.8	90.6	—
12月末	14,110	6.3	92.5	—
2018年 1月末	13,993	5.5	94.2	—
(期 末) 2018年 2月19日	13,611	2.6	93.8	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について（第7期：2017年2月18日～2018年2月19日）



2. 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

インドネシア債券、ブラジル債券などへの投資効果（利回り効果と債券価格の上昇）が基準価額にプラスに働きました。また、マレーシアリング、メキシコペソの対円での上昇がプラス要因となりました。

<下落要因>

カナダ債券、メキシコ債券などの価格下落（利回り上昇）がマイナスに寄与しました。また、ブラジルレアル、インドネシアルピアの対円での下落が基準価額の押し下げに繋がりました。

3. 投資環境について

【債券市況】

当期の債券市場は、投資対象国により異なる動きとなりました。

先進国債券市場は、期初から2017年5月にかけて、フランス大統領選挙など欧州主要国での選挙の行方を巡る不透明感、シリアや北朝鮮情勢を巡る緊張感の高まりに伴い、安全資産としての需要が高まり、債券市場は上昇（利回りは低下）しました。しかし、6月から期末にかけては、主要先進国中央銀行による金融引き締め動きや量的緩和規模の縮小観測、米国金利の上昇などが投資対象の先進国債券への利回り上昇圧力となりました。カナダでは、堅調な国内経済指標を背景とした中央銀行による利上げの実施も影響し、債券利回りは期首比で上昇（価格は下落）しました。この他、オーストラリア債券の利回りは期首比で僅かな上昇にとどまった一方、ニュージーランド債券利回りは期首比で低下（価格は上昇）しました。

新興国債券市場では、インドネシア債券及びブラジル債券が上昇（利回りは低下）した一方、メキシコ債券およびインド債券は下落（利回りは上昇）しました。マレーシア債券は一進一退の展開となったものの、期首比で見ると小幅な変動にとどまりました。インドネシア債券市場では、追加利下げに加え、米格付大手S&Pグローバル・レーティングによる格上げの発表に続き、フィッチ・レーティングスによる格上げがプラスに働きました。また、ブラジル債券市場では、5月にテメル大統領の不祥事隠ぺい疑惑の浮上により売り優勢となる局面があったものの、インフレ率を背景とした利下げサイクルの継続が支援材料となり、期首比で上昇（利回りは低下）しました。一方、メキシコ債券市場は利上げや北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉を巡る不透明感、インド債券市場はインフレ率の上昇や財政赤字拡大への懸念などがマイナス要因となり、期末にかけて各々軟調な展開となりました。

【為替相場】

当期の投資対象国の為替市場は、上昇したマレーシアリング、メキシコペソを除き、円に対して期首比で下落しました。期初から2017年末までは一進一退の展開となったものの、2018年1月から期末にかけては、円高の進行などが重しとなり、投資対象国の通貨は対円で概ね軟調な展開となりました。

4. ポートフォリオについて

国別組入比率は、経済・市場環境を考慮し、先進国債券については、当期を通してオーストラリア債券、カナダ債券、ニュージーランド債券の組入比率を概ね15～17%程度に維持しました。

新興国債券については、当期を通して、ブラジル債券、メキシコ債券、インドネシア債券、マレーシア債券の組入比率をそれぞれ9～15%程度、インド債券*を4～5%程度に維持しました。また、当期を通して、ポートフォリオ全体でデュレーションを5～6年程度、平均格付けをA～A+程度としました。

* ルクセンブルク籍のインド債券ファンドを保有することで、インド債券への実質的な投資を行いました。

5. 今後の運用方針

今後、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げに伴い、米国国債の利回りが上昇、米ドル高が進行する可能性があります。この場合、投資対象国のうち米国国債との連動性が比較的高いオーストラリア、カナダ、ニュージーランドの国債には、利回りに上昇（価格に下落）圧力が働くと思われれます。また、中国経済や日欧の金融緩和策の動向次第で投資対象国の債券市場に短期的に影を落とす可能性も考えられ、当社ではこれらの動きを注視していきます。

一方、ブラジルでは景気の回復、インフレ率の低位安定、経常収支赤字の縮小など経済ファンダメンタルズの着実な改善が、同国の債券市場にとり引き続きプラスに働くと思われれます。

インドネシアでは、インフレ率について、前年が高水準であったことに伴うベース効果から、2018年上半期は低位で安定した推移が見込まれ、これが同国の債券市場の好材料になると考えられます。

メキシコでは政府による一連の構造改革が海外からの投資を促進しており、潜在経済成長率の引上げに寄与すると見られています。

引き続き経済ファンダメンタルズが良好な国への投資を行います（投資環境の変化に応じて、今後、投資対象市場を変更することがあります）。投資戦略としては、米国の金融政策などの外部環境に引き続き留意しつつ、投資対象国の債券および通貨のバリュエーションを勘案し、選別的な投資を継続していきます。

◎1万口当たりの費用明細 (2017年2月18日から2018年2月19日まで)

項目	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	17円 (5)	0.123% (0.035)
(その他)	(12)	(0.088)
合計	17	0.123

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は13,726円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、6ページをご参照ください。
- ・「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均価額で除して100を乗じたものです。
- ・「(その他)」には、債券売却時に支払った外国税(1万口当たり12円)が含まれます。

◎当期中の売買及び取引の状況 (2017年2月18日から2018年2月19日まで)

(1) 公社債

			買付額	売付額
外 国	カナダ	国債証券	千カナダドル 10,515	千カナダドル 25,831
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 245,022	千メキシコペソ 520,400
	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル 77,576	千ブラジルリアル 126,285
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 3,561	千オーストラリアドル 19,809 (1,323)
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 3,700	千ニュージーランドドル 20,875
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリング 17,910	千マレーシアリング 65,072
	インドネシア	国債証券	千インドネシアルピア 53,350,000	千インドネシアルピア 144,852,100 (361,000)

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	米 国	HGIF INDIA FIXED INCOME ZD	口 —	千米ドル —	口 500,000	千米ドル 5,816

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況 (2017年2月18日から2018年2月19日まで)

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 13,792	百万円 333	% 2.4	百万円 25,267	百万円 1,175	% 4.7

(注) 単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シヤンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細（2018年2月19日現在）

外国（外貨建）公社債

(A) 債券種類別開示

区 分	当 期				未			
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
カ ナ ダ	千カナダドル 18,868	千カナダドル 24,551	千円 2,083,407	% 15.8	% —	% 8.7	% 6.6	% 0.6
メ キ シ コ	千メキシコペソ 256,808	千メキシコペソ 271,119	1,561,649	11.8	—	10.5	1.3	—
ブ ラ ジ ル	千ブラジルレアル 44,700	千ブラジルレアル 45,975	1,512,602	11.5	11.5	2.0	5.4	4.0
オーストラリア	千オーストラリアドル 21,740	千オーストラリアドル 24,732	2,083,932	15.8	—	9.2	5.8	0.8
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 24,186	千ニュージーランドドル 27,210	2,141,201	16.2	—	9.7	6.6	—
マレーシア	千マレーシアリング 47,000	千マレーシアリング 46,878	1,281,655	9.7	—	3.7	6.0	—
インドネシア	千インドネシアルピア 183,553,000	千インドネシアルピア 216,637,146	1,711,433	13.0	—	7.4	4.6	0.9
合 計	—	—	12,375,883	93.8	11.5	51.2	36.3	6.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 単位未満は切捨て。

(注4) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注5) BB格以下組入比率は、S & Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘柄名	当期末					
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ)		%	千カナダドル	千カナダドル	千円	
CAN 0.75% 05/01/2019	国債証券	0.75	900	890	75,544	2019/5/1
CAN 10.5% 03/15/2021		10.5	4,681	5,860	497,279	2021/3/15
CAN 2.75% 12/01/2048		2.75	1,000	1,061	90,061	2048/12/1
CAN 5% 06/01/2037		5.0	54	74	6,351	2037/6/1
CAN 5.75% 06/01/2029		5.75	1,952	2,603	220,908	2029/6/1
CAN 5.75% 06/01/2033		5.75	2,789	3,969	336,847	2033/6/1
CAN 8% 06/01/2023		8.0	792	1,022	86,771	2023/6/1
CAN 8% 06/01/2027		8.0	3,200	4,710	399,759	2027/6/1
CAN 9.75% 06/01/2021		9.75	3,500	4,358	369,884	2021/6/1
小計	—	—	—	—	2,083,407	—
(メキシコ)			千メキシコペソ	千メキシコペソ		
MBONO 10% 12/05/2024	国債証券	10.0	76,308	85,807	494,249	2024/12/5
MBONO 7.5% 06/03/2027		7.5	20,000	19,733	113,666	2027/6/3
MBONO 7.75% 11/13/2042		7.75	40,000	39,472	227,361	2042/11/13
MBONO 8% 06/11/2020		8.0	30,000	30,255	174,270	2020/6/11
MBONO 8.5% 05/31/2029		8.5	60,500	63,903	368,085	2029/5/31
MBONO 8.5% 11/18/2038		8.5	30,000	31,947	184,016	2038/11/18
小計	—	—	—	—	1,561,649	—
(ブラジル)			千ブラジルレアル	千ブラジルレアル		
NTN-F 10% 01/01/2019	国債証券	10.0	15,600	16,032	527,473	2019/1/1
NTN-F 10% 01/01/2021		10.0	14,600	15,147	498,360	2021/1/1
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	6,400	6,581	216,539	2023/1/1
NTN-F 10% 01/01/2025		10.0	3,700	3,769	124,006	2025/1/1
NTN-F 10% 01/01/2027		10.0	4,400	4,444	146,222	2027/1/1
小計	—	—	—	—	1,512,602	—
(オーストラリア)			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
ACGB 2.75% 10/21/2019	国債証券	2.75	1,250	1,266	106,745	2019/10/21
ACGB 4.5% 04/21/2033		4.5	4,689	5,456	459,776	2033/4/21
ACGB 4.75% 04/21/2027		4.75	6,237	7,176	604,726	2027/4/21
ACGB 5.5% 04/21/2023		5.5	1,509	1,729	145,731	2023/4/21
ACGB 5.75% 05/15/2021		5.75	3,047	3,384	285,151	2021/5/15
ACGB 5.75% 07/15/2022		5.75	5,008	5,718	481,801	2022/7/15
小計	—	—	—	—	2,083,932	—
(ニュージーランド)			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
NZGB 2.75% 04/15/2037	国債証券	2.75	700	627	49,352	2037/4/15
NZGB 4.5% 04/15/2027		4.5	4,900	5,491	432,097	2027/4/15
NZGB 5.5% 04/15/2023		5.5	8,791	10,098	794,656	2023/4/15
NZGB 6% 05/15/2021		6.0	9,795	10,993	865,095	2021/5/15
小計	—	—	—	—	2,141,201	—
(マレーシア)			千マレーシアリンギ	千マレーシアリンギ		
MGS 3.795% 09/30/2022	国債証券	3.795	29,000	29,042	794,033	2022/9/30
MGS 3.899% 11/16/2027		3.899	18,000	17,835	487,622	2027/11/16
小計	—	—	—	—	1,281,655	—

銘柄名	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(インドネシア)		%	千インドネシアルピア	千インドネシアルピア	千円	
INDOGB 10% 02/15/2028	国 債 証 券	10.0	4,849,000	5,978,050	47,226	2028/2/15
INDOGB 10.5% 07/15/2038		10.5	10,200,000	13,615,878	107,565	2038/7/15
INDOGB 11.5% 09/15/2019		11.5	14,379,000	15,713,083	124,133	2019/9/15
INDOGB 12.8% 06/15/2021		12.8	11,451,000	13,890,063	109,731	2021/6/15
INDOGB 12.9% 06/15/2022		12.9	33,470,000	42,247,842	333,757	2022/6/15
INDOGB 7% 05/15/2022		7.0	20,000,000	20,853,200	164,740	2022/5/15
INDOGB 8.375% 03/15/2034		8.375	18,631,000	20,748,226	163,910	2034/3/15
INDOGB 9% 03/15/2029		9.0	56,287,000	65,793,874	519,771	2029/3/15
INDOGB 9.75% 05/15/2037		9.75	14,286,000	17,796,927	140,595	2037/5/15
小 計	—	—	—	—	1,711,433	—
合 計	—	—	—	—	12,375,883	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

外国投資信託証券

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末				
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(米国)			千米ドル	千円	%	
HGIF INDIA FIXED INCOME ZD	904,000	404,000	4,661	495,501	3.8	
合計	証券数、金額	904,000	404,000	4,661	495,501	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

◎投資信託財産の構成

2018年2月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	12,375,883	93.4
投 資 証 券	495,501	3.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	385,743	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	13,257,127	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産 (13,136,642千円) の投資信託財産総額 (13,257,127千円) に対する比率は99.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=106.30円、1カナダドル=84.86円、1メキシコペソ=5.76円、1ブラジルレアル=32.90円、1オーストラリアドル=84.26円、1ニュージーランドドル=78.69円、1マレーシアリング=27.34円、100インドネシアルピア=0.79円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2018年2月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	13,337,737,097円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	185,832,165
公 社 債(評価額)	12,375,883,250
投 資 証 券(評価額)	495,501,717
未 収 入 金	94,472,917
未 収 利 息	178,768,480
前 払 費 用	7,278,568
(B) 負 債	150,793,340
未 払 金	80,630,246
未 払 解 約 金	70,162,784
未 払 利 息	310
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	13,186,943,757
元 本	9,688,624,492
次 期 繰 越 損 益 金	3,498,319,265
(D) 受 益 権 総 口 数	9,688,624,492口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,611円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

≪注記事項≫

※期首元本額	18,060,669,196円
期中追加設定元本額	38,509,867円
期中一部解約元本額	8,410,554,571円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額	
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)	9,387,428,603円
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(資産成長型)	301,195,889円

◎損益の状況

自2017年2月18日
至2018年2月19日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,103,921,474円
受 取 配 当 金	44,229,464
受 取 利 息	1,059,811,378
支 払 利 息	△ 119,368
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 362,389,605
売 買 益	724,031,007
売 買 損	△1,086,420,612
(C) 信 託 報 酬 等	△ 22,393,534
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	719,138,335
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,902,595,448
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	13,901,842
(G) 解 約 差 損 益 金	△3,137,316,360
(H) 計(D+E+F+G)	3,498,319,265
次 期 繰 越 損 益 金(H)	3,498,319,265

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注2) (C)信託報酬等の主なものは、保管費用等です。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ> ありません。
<その他のお知らせ> ありません。